

市政記者各位

令和8年7月2日

福岡アジア美術館アーティスト・イン・レジデンス 第1期アーティスト滞在制作開始！

国内外のアーティストたちが福岡で滞在制作をするレジデンス事業。2026年度第1期（7～10月）では、Artist Cafe Fukuoka（中央区域内）を拠点に3名のアーティストがリサーチや市民との美術交流、そして展覧会をおこないます。ぜひ当事業について取材、広報のご協力をお願いいたします。

2026年7月25日（土）「キックオフ・トーク」開催！

これまでの作品や、福岡でやってみたいリサーチや作品づくりについて、アーティスト自らが紹介します。

時 間：14:00～16:00

会 場：Artist Cafe Fukuoka コミュニティスペース(福岡市中央区内2-5)

※参加費無料、申し込み不要、和英逐次通訳

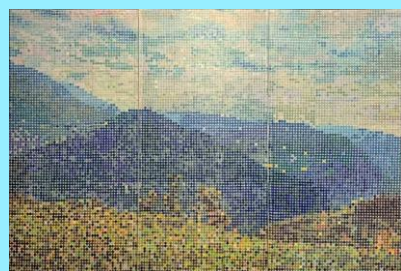


《The reason is a dog. The reason is a flower》
2023-2025年

ハン・ハン（ベトナム）

滞在期間：7/16～10/8

1995年生まれ、ハノイとフランスのパリ拠点。「瀬戸内国際芸術祭2025」の関連プロジェクトに参加。福岡では人々の暮らしや風景を観察し、生活や自然との関わりの中に立ち現れる聖なるものについて探求する。



《Ambiguity within Rote Learning》2025年

アムシャド・スヌワール（ネパール）

滞在期間：7/15～10/8

1993年生まれ、カトマンズ拠点。「ヒマラヤアートフェスティバル2025」など国内を中心に活動。福岡では、フロッタージュ(こすりだし)の技法を使って個人とコミュニティの記憶や物語を浮かび上がらせる作品を制作する。



《HISTORY KEEPS ME AWAKE AT NIGHT》
2020-2021年

イアン・ティー（シンガポール）

滞在期間：7/15～10/8

1994年生まれ、シンガポール拠点。昨年の「ユニテッド・オーバーシーズ銀行絵画展」でシンガポール部門最優秀賞を受賞。福岡では第二次世界大戦の歴史や記憶をたどり、人々との屋外制作を通じてそれらがどのように受け継がれているのかを探求する。

アーティスト・イン・レジデンスの成果展
2026年9月19日（土）～10月5日（月）[予定]



福岡アジア美術館
Fukuoka Asian Art Museum

【お問い合わせ】

学芸課 交流・教育係 担当：中尾、栞原、藤井
TEL: 092-263-1103 FAX: 092-263-1105
e-mail: fuji.01@city.fukuoka.lg.jp